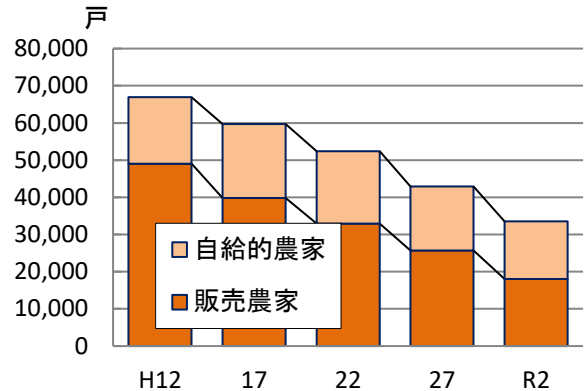


農林水産業

農家数

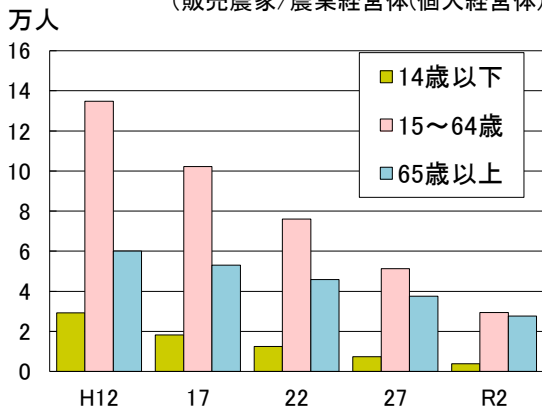
令和2年2月1日現在の総農家数は3万3,530戸で、前回調査の平成27年に比べ9,391戸(21.9%)減少しました。総農家数を自給的農家と販売農家の別にみると、自給的農家は1万5,468戸、販売農家が1万8,062戸で、平成27年に比べ自給的農家が1,757戸(10.2%)、販売農家は7,634戸(29.7%)減少しています。

図14 総農家数の推移



資料 農林水産省「農林業センサス」
「世界農林業センサス」

図15 年齢階層別世帯員数の推移
(販売農家/農業経営体(個人経営体))



資料 農林水産省「農林業センサス」
「世界農林業センサス」

年齢階層別世帯員数

(販売農家/農業経営体(個人経営体))

令和2年2月1日現在の農業経営体(個人経営体)の世帯員数は6万845人でした。

年齢別では、14歳以下が3,895人(構成比6.4%)、15~64歳が2万9,358人(同48.3%)、65歳以上が2万7,592人(同45.3%)となっています。

※平成27年以前は、販売農家の値であるため、農業経営体(個人経営体)の値である令和2年とは接続しない。

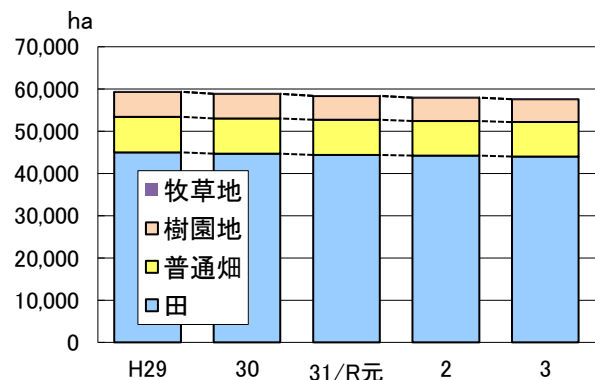
耕地面積

令和3年の耕地面積は5万7,600haで、前年に比べ400ha(0.7%)減少しました。

種類別にみると、田4万4,000ha、畑1万3,600ha(普通畑8,150ha、樹園地5,410ha、牧草地26ha)となっています。

※原数が4桁の場合は下1桁、原数が5桁の場合は下2桁を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

図16 種類別耕地面積の推移



資料 農林水産省「耕地及び作付面積統計」

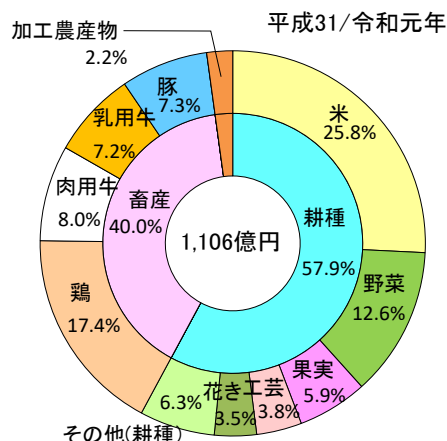
農業産出額

平成31/令和元年の農業産出額は1,106億円で、前年に比べ7億円(0.6%)減少しました。

種別割合をみると、耕種57.9%、畜産40.0%、加工農産物2.2%となっています。

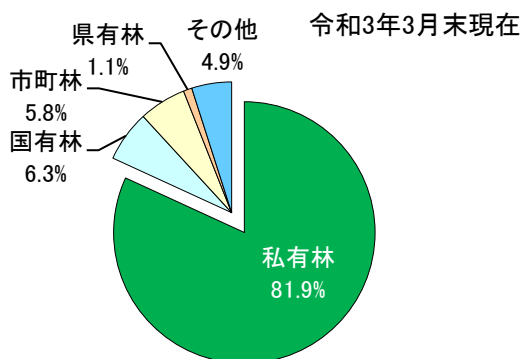
また、品目別では米が最も多く285億円(構成比25.8%)で、以下、鶏192億円(同17.4%)、野菜139億円(同12.6%)、肉用牛89億円(同8.0%)などとなっています。

図17 農業産出額の品目別構成比



資料 農林水産省「生産農業所得統計」

図18 森林保有形態別割合



資料 県農林水産部森林・林業経営課

林業

令和3年3月末現在の森林面積は37万2,120haでした。

保有形態別にみると、私有林が30万4,584haと大半を占め、国有林2万3,519ha、市町林2万1,702ha、県有林3,938haなどとなっています。

漁業

令和2年の漁業生産量のうち、海面漁業は12万4,667tで、前年に比べ6,321t(4.8%)減少しました。海面養殖業は1万9,972tで、前年に比べ349t(1.7%)減少しました。内水面漁業は82tで前年に比べ34t(29.3%)減少、内水面養殖業は247tで16t(6.9%)増加しました。

また、海面漁業の平成31/令和元年の産出額は24,131百万円で、前年に比べ1,754百万円(6.8%)減少しました。海面養殖業の産出額は18,083百万円で、前年に比べ628百万円(3.4%)減少しました。

図19 漁業生産量(海面)の推移

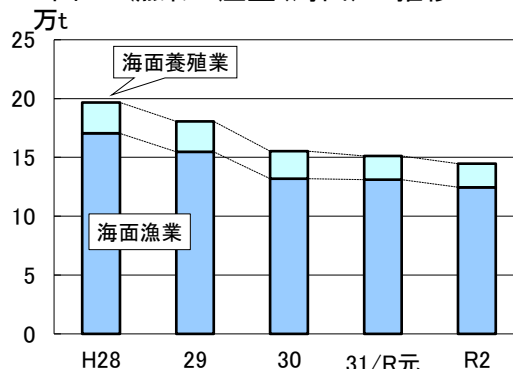
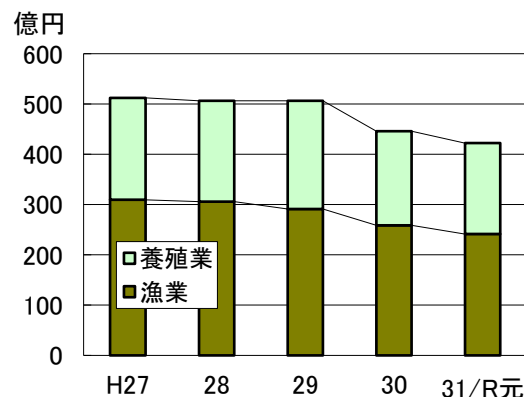


図20 漁業産出額(海面)の推移



資料 農林水産省「漁業産出額」